

サポート企業だより



サポート企業って何？

家庭教育支援や地域貢献などに熱心な企業や団体が、「北海道家庭教育サポート企業等制度」で北海道教育委員会と協定を締結し、各企業・団体の持ち味を活かして、それぞれができることに取り組んでいます。



サポート企業ロゴ



具体的に何をしているの？

「従業員が学校の参観日や運動会等の行事に参加しやすい職場づくり」、「子どもを招いた職場体験や見学会の実施や協力」など、各企業等が無理なく活動できることを中心に取り組んでいただいています。また、費用は一切かかりません。

詳しくは渡島教育局社会教育指導班のホームページをご覧ください。(QRコードを読み取ってご覧いただけます。)



サポート企業チラシ



どれくらいの企業等が協力しているの？

全道では約 2500 者[※]、渡島管内では 212 者と締結しています。

(令和4年3月現在)

※企業だけでなく NPO などの団体を含むため、「社」ではなく「者」としています。

学校の先生方にも知ってもらいたい！ サポート企業の熱意と千カラ



3月25日（金）にオンラインで

「サポート企業ミーティング in おしま」

を開催しました！その様子は次ページをご覧ください！

サポート企業ミーティング in おしま

実践発表



日頃の地域連携に関わる実践をお聞かせください！



八雲町立落部中学校
校長 古館 勉 氏

学校周辺の除雪、安全点検、体験学習及び職業体験の受け入れなど、地域で子どもを育てる姿勢にとっても感謝しています。



大鎌電気株式会社
代表取締役 大鎌 幸雄 氏

電気工事業という得意分野を活かして、イベントや大学（短大）、高校の職業体験等に協力しています。今年度は従業員の子どもの通う認定子ども園で、働く乗り物の試乗会を開催しました。希望する学校に小型ドローンを寄付する活動も予定しています。また、SDGsのインストラクターとして、ゲストティーチャーなどの協力もできます。*

※お問合せは大鎌電気（株）へ
0138-46-1378

参加者交流



日頃のお取り組みや今後の活動について意見交流を行いました。

社員の通勤・帰宅時間と児童生徒の登下校の時間が重なることから、従業員に対し、可能な範囲で安全運転や、運転中の見守り活動などを呼びかけてみてはどうか？

交通安全

例年、1万人規模のイベント「はたらくのりもの大集合 in 函館」を開催しています。地域のこどもたちのために運営のボランティアとしてご協力いただける方をご連絡ください！（有）干山石材・干山氏

子ども向けイベントの運営

出前授業やインターンシップなど積極的に実施しています。

会社周辺の清掃活動などで協力できそうです！

学校との連携・協力

動物柄にペイントした重機を、写生会に提供しています。

令和3年度、学校向けに縄文紙芝居や縄文学習会を実施しました（万年橋小）。他に生昆布を使った加工体験、重機写生会、作業船体験・見学、コンクリート加工体験、水中ドローン体験など、色々実施可能です！（株）菅原組・菅原氏

（参考）各企業の新型コロナ対応

- ・ 全従業員に消毒薬やマスクなどの衛生用品を配布しました。
- ・ 「コロナ特別休暇」を新設し、感染、濃厚接触、ワクチンの副反応などの際に活用しました。
- ・ テレワークの導入推進や、看護休暇の取得を促しました。
- ・ 全従業員へ「コロナに負けるな応援特別手当」を支給しました。

ご参加いただいた先生の声

- ・ サポート企業がこんなにポジティブな集まりだとは知りませんでした。今後、コミュニティ・スクールをスタートする本校にとって、活動のヒントがたくさん散りばめられていました。
- ・ 学校が企業とつながりたいと思っているのと同様に、企業側も同じように思っていることもわかり、夢が膨らむ思いがしました。
- ・ 非常に収穫のある交流会でした。さまざまな企業が地域にむけて活動しており、企業の地域貢献に対する意識の高さを実感しました。